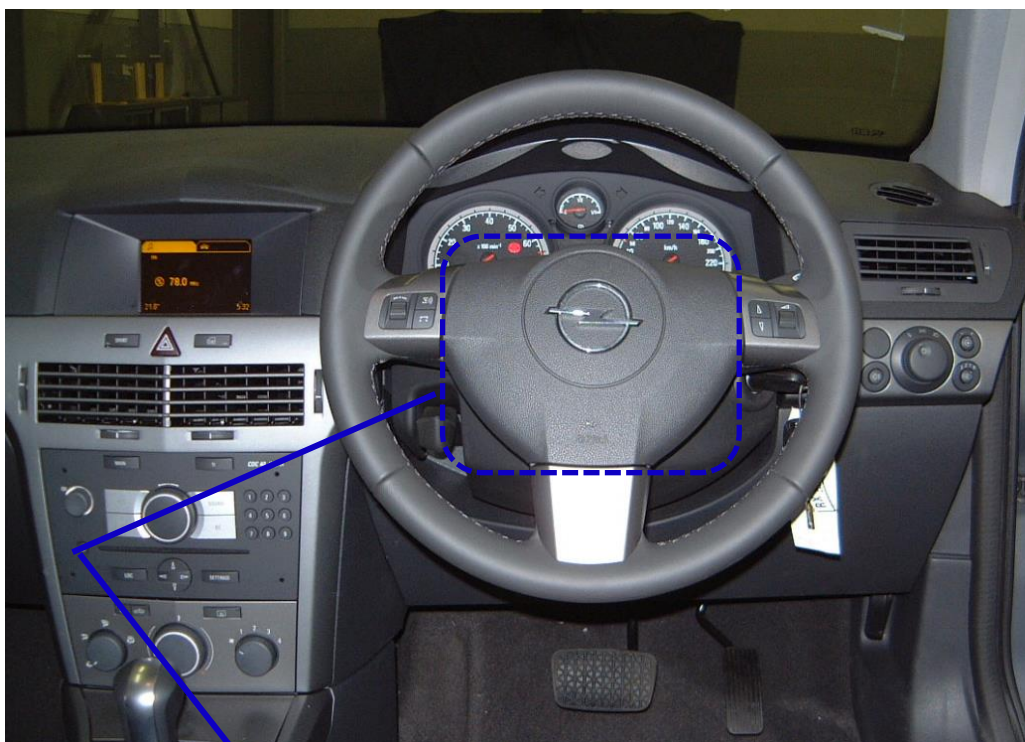


改善箇所説明図



＜不具合発生部品＞



は改善箇所を示す

運転席側のエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、環境温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター内圧が異常上昇して、インフレーター容器が破損するおそれがある。

＜改善内容＞

全車両、運転席側エアバッグユニットの部品番号を確認し、交換対象部品の場合は対策品に交換する。

＜識別方法＞

左側ストラットタワーに黄色ペイントを塗布する。